

12. 国際普及の促進に関する事業

(1) 海外長期滞在指導者の派遣

海外滞在中の武井紀明氏（インドネシア・バンコク市滞在）および玉木 進氏（ハンガリー・ブタペスト市滞在）を継続派遣した。

(2) アメリカへ指導者と選手を派遣

4月12日～19日まで、林 敏弘（日本連盟副会長）他3名をアメリカ・ロスアンゼルスに派遣し、現地での技術指導を行った。

また、7月12日～21日には、林 敏弘（副会長）、丹崎健一（国際委員）、古賀俊彦氏（サンライフ監督）と女子選手4名をロスアンゼルスとサン・ルイス・オビスポのCalifornia Worksshop（カリフォルニア州を中心に体育教師が参加する研修会）でのデモンストレーションと技術指導を行った。（サンライフは原則自己負担）

なお、ロスアンゼルスでは、カナダチームが合流し、アメリカ、カナダ、日本が合同で強化練習と練習試合を行った。

(3) ドイツ・フランクフルトへの指導者派遣

4月19日～7月7日まで、武元望美氏をドイツのフランクフルトに派遣し、現地のテニスクラブでのデモンストレーションおよびソフトテニスの技術指導を行った。

また、ドイツに滞在中に、イタリアおよびオランダで行われた普及活動にも派遣し、現地での技術指導を行った。

(4) ヨーロッパへ指導者と選手を派遣

4月21日～5月2日まで、サンライフ古賀俊彦監督と選手6名をチェコ・ハヴィロで開催された「チェコ国際オープンテニス大会2006」に参加し、合わせてドイツ・フランクフルトで3日間にわたるデモンストレーションおよび指導セミナーに派遣した。（原則自己負担）フランクフルトの会議とチェコの大会にはブダペスト滞在の玉木 進氏が、フランクフルトの指導セミナーにはベルギー滞在の元トヨタ自動車チーム監督谷山義寛氏とレディースで活躍している由香利夫人にご協力をいただき、また、各国との調整役をナガセケンコー 田辺 理氏のご協力を得て行った。

(5) イタリア・ローマへのジュニア派遣

5月20日～27日まで、千葉県松戸市立第四中学校の櫻井芳秋先生、千葉県多古町立多古中学校の川口昇吾先生が引率して、両校の生徒8名をイタリアのローマに派遣した（原則自己負担）ローマでホームステイをしながら、近郊のキャッスル・ガンドルホを中心に現地の中学校生徒たちと交流およびソフトテニス指導を行った。

(6) マカオへ指導者を派遣

桂林で開催された第5回チャイニーズカップが終了した後、7月29日～8月23日までインドと中国のソフトテニスの普及に協力している松井愛美氏をマカオに派遣し、マカオ在住の松崎早苗氏とテニス教室を連日開催し、ソフトテニスの技術指導を行った。

なお、8月22日には「第1回マカオソフトテニス大会」が開催された。

(7) フィリピン選手の来日

11月1日～14日まで、フィリピンナショナルチームの団長1名、監督1名、男子選手4名、女子選手3名(計9名の選手団)がドーハで開催される第15回アジア競技大会に向けての強化練習のために来日し、天理大学や慶應大学等のご協力により充実した強化が図られた。

(8) スペイン

北海道の佐々木寿氏、後藤則応氏を中心とする指導者7名、選手5名をスペインの6都市に普及指導のために派遣した。(原則自己負担) 一行は2班に分かれ第1班は11月4日～12日まで、ピトリア、マドリード、バリャドリッドで普及を行った。第2班は11月9日～20日まで、マドリード、カルタヘナ、バレンシア、バルセロナで普及を行った。

(9) ヨーロッパへ指導者と選手を派遣

12月10日～21日まで、国際委員の田辺 理氏とサンライフ古賀俊彦監、選手4名を欧州への普及活動のために派遣した。(原則自己負担) また、ベルギー駐在のトヨタ自動車前監督の谷山義寛氏と夫人の谷山由香利氏もフランスで合流し、昨年同様に普及活動に参加いただいた。今回は、一昨年から引き続けて3回目の普及活動となり、ヨーロッパでのソフトテニス普及に手ごたえを感じている。

(10) マカオから選手来日

昨年地元マカオで開催された東アジア競技大会へは残念ながら出場できなかったが、ソフトテニスへの探究心がさらに強くなり、継続勉強のために平成18年3月31日～4月2日までマカオの選手3名が来日し、日本体育大学のご協力のもと研修をした。

(11) 用具・用品の支援

14カ国、 ボールー316打、ラケットー270本、ポンプー144、ネットー12張
《ボール》オーストラリア、フランス、インド、ベルギー、アメリカ、マカオ、ドイツ
ボリビア、インドネシア、ドーハ、スコットランド、香港、ペル・コロンビア
《ラケット》フランス、インド、ベルギー、アメリカ、マカオ、ドイツ、ボリビア
インドネシア、スコットランド、香港、ペル・コロンビア
《ポンプ》アメリカ、ドイツ、インドネシア、ドーハ、スコットランド、香港
《ネット》ドーハ